

# 一触即発の世界の姿

「西欧化」を近代化と考えてきた日本人のわれわれが、「西欧対非西欧」という枠組みで世界の変化を捉えるのは勇気がいる。しかし数百年にわたって西欧から搾取の限りを受けた非西欧諸国の場合、その怒りは爆発寸前かもしれない。もちろん西欧も、これまでの優位を失った手負いの虎で、何をするかわからない。

# 希望と絶望の世界史

## 転換期の思想を問う

的場昭弘  
前田朗



### 一触即発の世界の姿だ!

「西欧化」を近代化と考えてきた日本人のわれわれが、「西欧 vs. 非西欧」という枠組みで世界の変化を捉えるのは勇気がいる。しかし数百年にわたって西欧から搾取の限りを受けた非西欧諸国の場合、その怒りは爆発寸前かもしれない。もちろん西欧も、これまでの優位を失った手負いの虎で、何をするかわからない。

三一書房

#### ◎的場昭弘 (Matoba Akihiro)

神奈川大学経済学部教授 (2023 年定年退職)。マルクス学、社会思想史専攻。1952 年、宮崎県生まれ。慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程修了 (経済学博士)。マルクス学、社会思想史専攻。同大で副学長、国際センター所長、図書館長などを歴任。著書に『超訳「資本論」』全 3 巻 (祥伝社新書)、『未来のブルードン』 (垂紀書房)、『カール・マルクス入門』 (作品社)、『「19 世紀」でわかる世界史講義』『最強の思考法「抽象化する力」の講義』 (以上、日本実業出版社)、『20 歳の自分に教えたい資本論』『資本主義全史』 (以上、SB 新書)、『一週間で資本論』 (NHK 出版)、『マルクスだったらこう考える』『ネオ共産主義論』 (以上、光文社新書)、『マルクスを再読する』 (角川ソフィア文庫)、『いまこそ「社会主義」』池上彰氏との共著・朝日新書、『復権するマルクス』 (佐藤優氏との共著・角川新書)、訳書にカール・マルクス『新訳 共産党宣言』『新訳初期マルクス』『新訳哲学の貧困』 (以上、作品社)、ジャック・アタリ『世界精神マルクス』 (藤原書店) など。

#### ◎前田朗 (Maeda Akira)

東京造形大学名誉教授。朝鮮大学校法律学科講師、日本民主法律家協会理事、NGO 国際人権活動日本委員会運営委員、救援連絡センター運営委員。

著書に『増補新版ヘイト・クライム』、『ヘイト・スピーチ法研究序説』、『ヘイト・スピーチ法研究原論』、『ヘイト・スピーチ法研究要綱』、『ヘイト・スピーチと地方自治体』、『黙秘権と取調拒否権』、『憲法 9 条再入門』、共編著に『なぜ、いまヘイト・スピーチなのか』、『ヘイト・クライムと植民地主義』、『思想はいまなにを語るべきか』、『新につぼん診断』 (ともに三一書房)、『軍隊のない国家』 (日本評論社)、『メディアと市民』、『旅する平和学』 (ともに彩流社) など。

四六判 ソフトカバー 288 頁  
ISBN978-4-380-24003-4 C0036  
定価：本体 2300 円 + 税

\*ご注文は、メール、FAX で!

書店番線印

本書を ( ) 冊購入します。

お名前： \_\_\_\_\_ 様 電話： \_\_\_\_\_

ご住所：〒 \_\_\_\_\_

## 希望と絶望の世界史

転換期の思想を問う 的場昭弘・前田朗 共著

定価：本体 2300 円 + 税 四六判ソフトカバー 288 頁 ISBN978-4-380-24003-4 C0036

2024 年 4 月発売

三一書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-1-6  
電話：03-6268-9714 HP：http://31shobo.com/

MAIL：info@31shobo.com  
FAX：03-6268-9754